



Nambu Hospital

患者様各位

Nambu Cohort 研究に関するお知らせ



Nambu Hospital

当院では高齢者を対象とした臨床研究を行っています

•研究の背景

高齢化が進む我が国では、健康寿命を長く保ち介護を要する期間を短くするような健康対策が求められています。高齢者の虚弱を示すフレイルという状態は、要介護状態への移行、生命予後との関連を有し注目されています。

•研究の目的

この研究は、高齢外来通院患者様のフレイルの程度・背景疾患および治療の現状を詳細に評価し、身体活動機能の低下に関連する因子を探し出し、健康寿命の延長に寄与することを目的としています。

•研究に際し行うこと

研究のための特別な検査・投薬・治療等はありません。通常の診察 および治療を継続し、その際の血圧や検査データを収集し解析することで、最適な治療の方向性を見出します。

•研究に伴う患者様の負担・不利益

通常の診療を行うだけなので、研究のための患者様の金銭的負担は一切ありません。また研究のための検査や投薬は一切行いません。研究を行うことで生ずる副作用等の増加はありません。

•患者様の人権擁護

患者様およびそのデータは、個人が判別出来ないよう処理します。またこの研究のために収集したデータは、この研究以外の目的には使用されることはありません。

御不明な点は、主治医・看護師または右記までお尋ねください。

皆様の御協力に感謝致します

連絡先

社会医療法人友愛会豊見城中央病院

循環器内科医長 大庭景介

電話:(代表)098-850-3811

共同研究施設

・南部病院

・松岡医院